

大阪府立大学キーパーソンプロジェクト:エビデンス・ベースド・SSW 実践と研究:第2回 プログラム理論と評価

日々の実践の中で、自分の活動が効果をもたらしているのかどうか、あるいはどんな活動が効果につながるのか、疑問に思ったことはありませんか。このような、活動と効果の関連や活動の要素についての理論がプログラム理論です。

今回は、日本におけるプログラム理論の先駆者でもある大島巖先生に、研究枠組みについてお話いただきます。よりよい実践活動を生み出していくために、ご活用いただければと思います。9月7日には、その方法を活用して3年継続して取り組んできた研究について報告します。実践と研究を近づける大学院での研究を感じてみませんか。単発参加もOKです。

日時:7月20日(土) 10:00~12:30

講師:日本社会事業大学学長 大島巖氏

大島巖氏プロフィール

東京大学大学院医学系研究科保健学専門課程博士
課程修了(保健学博士)。上級評価士(日本評価学会認定)。ここ10年ほど、プログラム理論と評価に継続的に実践現場とともに取り組んでおられる。

13:30~17:00 SSWあり方研究会:実践者参画型報告会

本理論に基づいた「効果的なSSWer配置プログラム
実施マニュアル」の実施自治体(教育委員会、SSWer)
による発表、議論。~SSW関係者のみ

スクールソーシャルワーク(SSW) 関連 今後の予定

第3回はイリノイのリサーチャーによる国際セミナーを企画しています。学校現場ですぐに使用できる方法です。第4回は今回テーマのプログラム理論の方法をSSW領域で活用して、3年継続して取り組んできた研究について報告します。

● 第3回 8月31日・9月1日(土・日)

10:00~17:30 国際セミナー(イリノイ大学から2人の教授陣)
SSWの予防プログラム「Social Emotional Learning」

● 第4回 9月7日(土)

10:00~12:30 プログラム理論と評価の実際、全国SSW調査報告(大阪府立大学 山野則子)
...実践編。午後に関係者による実践報告会予定。



会場 大阪府立大学I-siteなんば

7/20:C3 8/31・9/1:C1 9/7:C1

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2-1-41

南海なんば第1ビル2・3階

※ご注意

**前回配布は会場が
違います。こちらです。**

- ・南海電鉄なんば駅
中央出口南へ約800m、
徒歩約12分
- ・地下鉄御堂筋線なんば駅
5号出口下車、
南へ約1,000m、徒歩約15分
- ・地下鉄御堂筋線・四つ橋線
大国町駅1番出口、
東へ約450m、徒歩約7分
- ・地下鉄御堂筋線
恵美須町駅1-B出口、
西へ約450m、徒歩約7分

■お申込み・お問い合わせ

大阪府立大学コラボ支援推進室

TEL 072-254-9797

collabo@sw.osakafu-u.ac.jp

※メールでお申込みください(所属、お名前)

午後については、マニュアル実施を検討される
SSW関係者のみ。マニュアル持参ください。不明な
点はお問い合わせ下さい。

主催:大阪府立大学キーパーソンプロジェクト

共催:地域福祉研究センター

ソーシャルワーク開発研究所

子育て教育系キャリア・コラボ力育成事業

事業責任者:山野則子

